

政策分野 3
低炭素社会・エネルギー転換

政策分野 4
戦略を支える都市空間

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
水素エネルギー 利活用事業	0 (0)	10,000 (0)	10,000 (0)	10,000 国庫支出金	① 【新規】利活用調査	0	10,000	10,000	【特定財源】 国庫補助金 二酸化炭素排出抑制 対策事業費等補助金 定額:10,000千円以内
目的・取組内容									
水素エネルギーの普及に向け、再生可能エネルギーを活用した水素サプライチェーン構築について実現可能性等の調査									
計						0	10,000	10,000	

事業内容

① 【新規】利活用調査 10,000 → 要求のとおりに
 ■水素サプライチェーン構築のための実現可能性調査

【調査の主な内容】

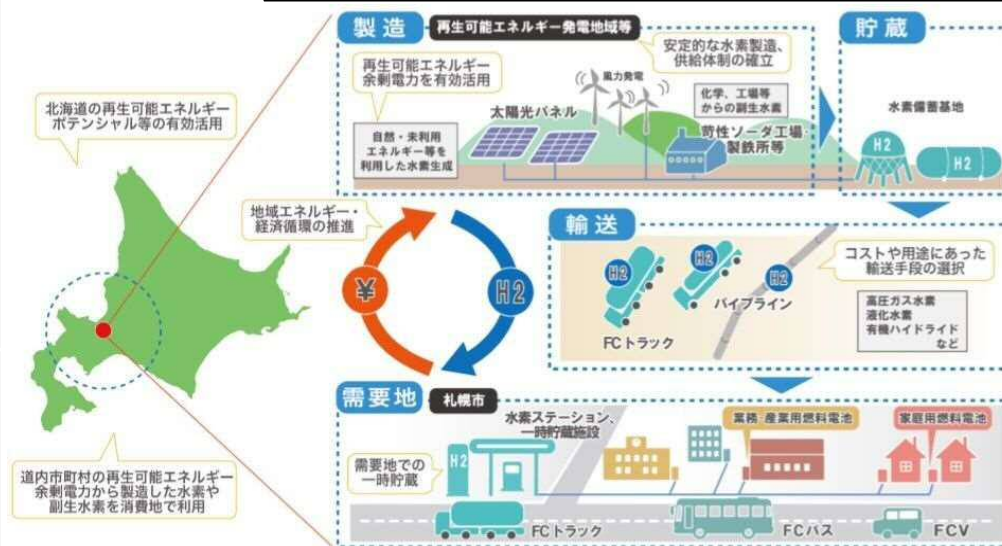
- (1)再生可能エネルギー由来の水素サプライチェーン実現に向けた調査検討
 - ⇒風力発電(石狩)による調達可能量の試算・調査
 - ⇒水素輸送・貯蔵手段の調査
 - ⇒運営スキームの調査・検討
 - ⇒実現に向けたサウンディング調査
 - ⇒チェーン全体の実現可能性、効果のまとめ…など
- (2)FCバス、FCトラック導入への実現可能性等調査
- (3)災害時分散電源システムの構築について

【スケジュール(現時点の想定)】

- R2年度 実現可能性調査
- R3年度 水素利活用計画策定
- R4年度 水素ST整備※環境局
- R4年度 サプライチェーン構築

【新たな検討要素】

- (1)水素製造にかかる新たな技術を用いた実証実験
 - (2)水素輸送・貯蔵手段の新技术検証
- など、新たな技術検証をあわせて実施する想定



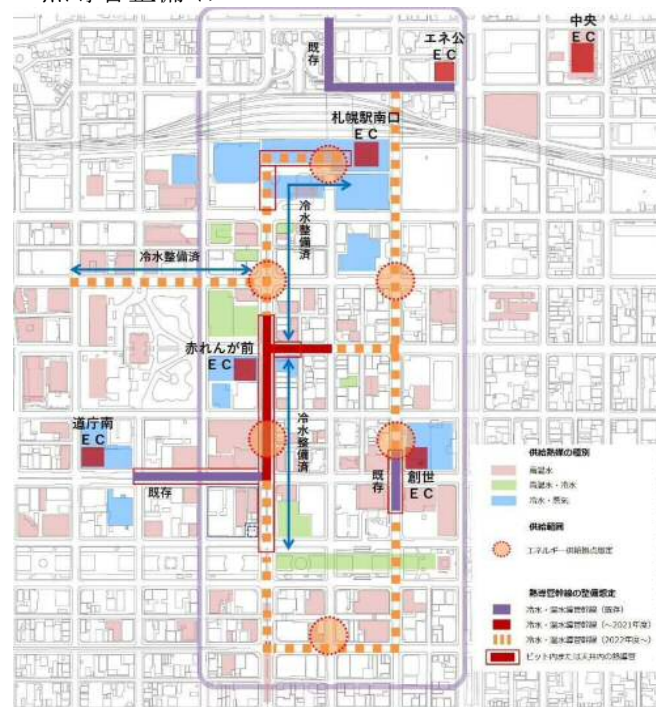
(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
都心エネルギー プラン推進	10,900 (10,900)	53,500 (53,500)	46,000 (46,000)		① 【拡充】熱導管幹線整備 ② 各種プロジェクト事業	0 10,900	30,600 22,900	30,600 15,400	
目的・取組内容									
都心エネルギープランに基づき、低炭素で持続可能なまちづくりに向けて、エネルギーネットワークの構築や省エネビルへの建替の誘導等に関するプロジェクトを官民連携により実施									
					計	10,900	53,500	46,000	

事業内容

- ① 【拡充】熱導管幹線整備 30,600 → 要求のとおり
札幌駅前地下歩行空間のピット内に熱導管幹線(冷水・温水管)を敷設
(事業費の20%を補助)
- ② 各種プロジェクト事業 22,900 → 15,400 【査定】事業内容の精査
エネルギープランAPに基づき、各プロジェクト業務等を推進
(主なプロジェクト)
・ 地域新電力事業化検討業務
・ 誘導推進制度構築業務 ほか

■ 熱導管整備イメージ



分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 4	活力があふれ世界を引きつける都心	政) 都市計画部	
------	------	------	-------------------	------	------------------	-----------	--

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
再開発事業関連	3,118,000 (276,844)	3,824,000 (442,275)	3,824,000 (442,275)	国庫支出金	① 南2西3南西地区再開発事業	569,000	351,000	351,000	【特定財源】 国庫交付金 社会資本整備総合交付金 (交付率:1/2) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%)
				市債	② 北8西1地区再開発事業	689,000	1,200,000	1,200,000	
				1,493,000	③ 北4東6周辺地区再開発事業	1,081,000	700,000	700,000	
				計	④ 北3東11周辺地区再開発事業	631,000	1,028,000	1,028,000	
					⑤ 苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業	148,000	545,000	545,000	
					計	3,118,000	3,824,000	3,824,000	
目的・取組内容									
民間投資を最大限に活用し、都心周辺にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を図るため、民間再開発事業及び優良建築物等整備事業の施行者等に事業費の一部を補助									
事業内容									
① 南2西3南西地区再開発事業 351,000 → 要求のとおり <スケジュール> R元年度 工事着手 <事業費> 全体事業費 25,809,609 R4年度 工事しゅん工 総補助額 6,220,500									
② 北8西1地区再開発事業 1,200,000 → 要求のとおり <スケジュール> R2年度 工事着手 <事業費> 全体事業費 49,985,551 R5年度 工事しゅん工 総補助額 9,292,700									
③ 北4東6周辺地区再開発事業 700,000 → 要求のとおり <スケジュール> H28年度 工事着手 <事業費> 全体事業費 35,147,057 R3年度 工事しゅん工 総補助額 6,118,184									
④ 北3東11周辺地区再開発事業 1,028,000 → 要求のとおり <スケジュール> R元年度 工事着手 <事業費> 全体事業費 22,853,389 R3年度 工事しゅん工 総補助額 3,801,200									
⑤ 苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業 545,000 → 要求のとおり <スケジュール> H30年度 工事着手 <事業費> 全体事業費 11,397,000 R2年度 工事しゅん工 総補助額 728,260									

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 7	持続可能な都市を支えるネットワーク_1_交通ネットワーク	政) 総合交通計画部
------	------	------	-------------------	------	------------------------------	------------

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 諸収入					
公共交通次世代 連携対策	0 (0)	29,000 (23,000)	24,000 (18,000)	6,000	①【新規】マルチチャージ機設置 ②【新規】インバウンドSAPICA実証	0 0	12,400 16,600	12,400 11,600	【特定財源】 その他雑入 SAPICA販売代金
目的・取組内容									
ICTを活用した交通モード間の連携に向け、決済基盤となるSAPICAの利便性向上を図る									
					計	0	29,000	24,000	

事業内容

- ①【新規】マルチチャージ機設置 12,400 → 要求のとおり
設置個所:5か所[清田区役所、バスターミナル(宮の沢、大谷地、新さつぼろ、福住)]
- ②【新規】インバウンドSAPICA実証 16,600 → 11,600 【査定】事業内容の精査
外国人観光客向けにデポジット無しSAPICAの実証事業(観光動態調査を兼ねる)を実施
販売窓口:市内ホテル、観光案内所等
販売額:2,000円
販売枚数:6,000枚(3,000枚×2か年)
期間:R2.7月中旬～R3.2月中旬(7か月間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●マルチチャージ機設置		★										
端末等購入・設置	→											
運営		→										
●インバウンドSAPICA実証				★								
カード作成・デザイン(デポジット含む)	→											
HP等事業周知			→									
実証事業実施			→									

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 10	都市基盤の維持・保全と防災力の強化	ス) スポーツ部	
------	------	------	-------------------	-------	-------------------	-----------	--

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
硬式野球場整備	0 (0)	34,000 (34,000)	34,000 (34,000)		①【新規】基本設計	0	22,000	22,000	【債務負担行為】 硬式野球場整備 限度額:38,000 期間:R3年度
目的・取組内容					②【新規】地質調査	0	12,000	12,000	
既存の軟式野球場を改修することで、新たな硬式野球場を整備									
				計	0	34,000	34,000		

事業内容

- ①【新規】基本設計 22,000 → 要求のとおり
硬式野球場整備に係る基本設計の実施
- ②【新規】地質調査 12,000 → 要求のとおり
整備地の地質調査を実施

【整備内容】

- ・球場規模:中堅122m、両翼100m
- ・整備箇所:モエレ沼公園の軟式野球場を改修することを第一候補として検討
- ・収容人数:座席4,000席程度(麻生球場程度)
- ・その他:ナイター設備(補助照明)を設置
- ・総事業費:約23.0億円(2023年秋しゅん工予定)

【既存硬式野球場 概要】

- 円山球場
 - ・築年:昭和49年(1974年)
 - ・球場規模:中堅117m、両翼98m
 - ・収容人数:座席10,500席(25,000人収容)
 - ・その他:風致地区のためナイター設備の設置困難
- 麻生球場
 - ・築年:昭和55年(1980年)
 - ・球場規模:中堅111m、両翼92m
 - ・収容人数:座席4,350席(12,000人収容)

【整備スケジュール】

R1	R2	R3	R4	R5
基本検討	基本設計	実施設計 契約準備	工事	供用開始

【総事業費】

事業期間	事業費
R2~R5	約23億円

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 市債					
札幌ドーム活用促進	0 (0)	16,000 (4,000)	16,000 (4,000)	12,000	① 【新規】(仮称)新コンサートモード整備に係る実施設計	0	16,000	16,000	【特定財源】 総務債 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし)
目的・取組内容									
札幌ドームの(仮称)新コンサートモードの整備に向けた改修に係る実施設計									
					計	0	16,000	16,000	

事業内容

① 【新規】(仮称)新コンサートモード整備に係る実施設計 16,000 → 要求のとおり
北海道日本ハムファイターズ移転後の札幌ドームの利活用の活性化を図るため、多様な規模でのコンサートに対応できる改修を実施

【整備内容】

- 大黒幕(防災黒幕+昇降装置)の設置
多様な規模のコンサートに対応するため、ドームの空間を仕切ることができる大黒幕を設置
- 昇降式吊り天井システムの構築
コンサート実施にあたって主流の手法である機材の天井からの吊り込みを可能とするシステムを構築
- キャットウォークの増設
吊り作業及び保守点検等の高所作業を行うためのキャットウォークをドーム中心部に設置

【スケジュール】

R2	R3	R4	R5
実施設計	工事		供用開始

【市内類似施設との比較】

	札幌ドーム 【(仮称)新コンサートモード】	きたえる	真駒内 アイスアリーナ
アリーナ面積	約7,230㎡	3,800㎡	2,700㎡
収容人数	約20,000人	約8,000人	約8,000人

【事業効果】

(仮称)新コンサートモードの整備により、年間約2.5億円の収益が見込まれる

【総事業費】

事業期間	事業費
R2~R4	約14億円

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 市債					
篠路清掃工場跡地利活用関連	51,000 (51,000)	493,000 (147,000)	493,000 (147,000)	346,000	① 各種調査	27,000	23,000	23,000	【特定財源】 環境債 一般廃棄物処理事業債 (充当率:75%) (措置率:22.5%) 【債務負担行為】 篠路清掃工場解体工事 限度額:3,219,000 期間:R3~6年度
目的・取組内容					② インフラ切替工事	0	470,000	470,000	
安定的かつ効率的な廃棄物処理体制構築に向けた施設整備の検討					③ 解体実施設計	24,000	0	0	
					計	51,000	493,000	493,000	

事業内容

- ① 各種調査 23,000 → 要求のとおり
 - 篠路破碎工場更新に向けた調査 15,000
(生活環境影響調査、PPP・PFI導入可能性調査)
 - 篠路資源化工場更新に向けた基本構想等策定 8,000
- ② インフラ切替工事 470,000 → 要求のとおり
篠路清掃工場解体に向けた各種インフラの切替等

<想定スケジュール>

	R元(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	総事業費
篠路清掃工場解体	実施設計	インフラ切替		解体工事			保管庫整備		約38億円
破碎工場更新	基礎調査	事業手法検討	環境影響調査	基本・実施設計		更新工事			約101億円
ごみ資源化(RDF)工場・チップ工場更新	基礎調査	基本構想	基本計画	生活環境影響調査	基本・実施設計		更新工事		約20億円

(単位:千円)

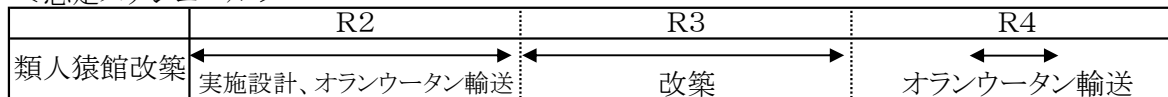
事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
ヒグマ等の市街地 侵入抑制	12,000 (12,000)	13,000 (13,000)	13,000 (13,000)		① 侵入抑制策の実施	12,000	11,000	11,000	
					② 【新規】電気柵購入補助事業	0	2,000	2,000	
目的・取組内容									
さっぽろヒグマ基本計画に基づくヒグマ侵入抑制策の実施									
					計	12,000	13,000	13,000	
事業内容									
<p>① 侵入抑制策の実施 11,000 → 要求のとおり</p> <p>■ 電気柵貸出委託等 5,000</p> <p>・ 家庭用電気柵の貸出、ヒグマバスツアー等の普及啓発</p> <p>■ 生息状況調査等 6,000</p> <p>・ さっぽろヒグマ基本計画(2021年度改定予定)の見直しに向けて行う、大規模な生息状況の調査</p> <p>② 【新規】電気柵購入補助事業 2,000 → 要求のとおり</p> <p>ヒグマ対策の電気柵のさらなる普及を促すため、購入費用の一部を補助(補助率1/2)</p> <p>・ 上限20千円×100件</p>									

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 市債					
類人猿館改築	0 (0)	21,000 (6,000)	21,000 (6,000)	15,000	①【新規】動物輸送費	0	1,000	1,000	【特定財源】 土木債 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし)
目的・取組内容					②【新規】実施設計	0	20,000	20,000	
老朽化が著しい類人猿館の改築									
					計	0	21,000	21,000	

事業内容

- ①【新規】動物輸送費 1,000 → 要求のとおり
オランウータンを改修期間中に他園に輸送(メス一頭は妊娠中のため、園内動物病院に移送)
- ②【新規】実施設計 20,000 → 要求のとおり
施設規模(床面積:880㎡)

<想定スケジュール>



<施設のイメージ>



【総事業費】

事業期間	事業費
R2~R4	約12億円

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考																								
			事業費	特定財源																													
放置自転車対策関連	423,000 (193,600)	2,338,000 (492,380)	2,308,000 (462,380)	特定財源	① 都心部駐輪場整備	242,080	1,943,718	1,940,718	【特定財源】 国庫交付金 防災・安全事業費 (交付率:6/10) 土木債 公共事業等債 (充当率:90%) (措置率:20%) 地方道路等整備事業債 (充当率:90%) (措置なし) 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし) 【債務負担行為】 自転車等駐輪場整備 (都心地区西2丁目) 限度額:1,215,000 期間:R3年度																								
				国庫支出金	② 郊外駅駐輪場整備等	27,465	58,602	53,602																									
				市債	③ 自転車通行位置の明確化	15,841	146,000	146,000																									
				計	④ 放置自転車対策	137,614	189,680	167,680																									
				計	計	423,000	2,338,000	2,308,000																									
<p>目的・取組内容</p> <p>歩行者と自転車の安全・安心な通行空間を創出するために、自転車等駐輪場の整備や自転車通行位置の明確化等を実施</p> <p>事業内容</p> <p>① 都心部駐輪場整備 1,943,718 → 1,940,718 ■ 西2丁目線地下駐輪場整備 1,778,458 → 1,775,458 土木工事(躯体工)、建築工事の一部等【査定】経費の精査</p> <table border="1"> <tr><td>駐輪台数</td><td>約1,300台</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2,405㎡</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>H27~R3年度</td></tr> <tr><td>総事業費</td><td>約55億円</td></tr> </table> <p>■ 南2西3再開発負担金 78,682</p> <table border="1"> <tr><td>駐輪台数</td><td>約750台</td></tr> <tr><td>専有面積</td><td>725㎡</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>H28~R4年度</td></tr> <tr><td>総事業費</td><td>約6.8億円</td></tr> </table> <p>■ 【新規】北1西6駐輪場整備 86,578 国有地を賃借した暫定駐輪場(R2~R4年)</p> <table border="1"> <tr><td>駐輪台数</td><td>約1,000台</td></tr> <tr><td>面積</td><td>1,333㎡</td></tr> <tr><td>供用開始</td><td>R2.6月</td></tr> <tr><td>総事業費</td><td>約1.7億円</td></tr> </table> <p>② 郊外駅駐輪場整備等 58,602 → 53,602 ■ 駐輪場整備 35,100 【査定】経費の精査 ・ 地下鉄南郷18丁目駅駐輪場(駐輪台数180台、平面式440㎡) ・ JR拓北駅駐輪場(駐輪台数180台、平面式250㎡) ■ 新たな駐輪場等の検討等 23,502 → 18,502 ・ 新さっぽろ駅における既存駐輪場撤去に伴う検討 ・ 新たな撤去自転車保管場所の設計</p> <p>③ 自転車通行位置の明確化 146,000 → 要求のとおり 矢羽根型路面表示の設置:約6.6km (西5丁目線、北2条線、南2条線等)</p> <p>④ 放置自転車対策 189,680 → 167,680 放置自転車撤去・保管・返還等 【査定】経費の精査</p>										駐輪台数	約1,300台	面積	2,405㎡	事業期間	H27~R3年度	総事業費	約55億円	駐輪台数	約750台	専有面積	725㎡	事業期間	H28~R4年度	総事業費	約6.8億円	駐輪台数	約1,000台	面積	1,333㎡	供用開始	R2.6月	総事業費	約1.7億円
駐輪台数	約1,300台																																
面積	2,405㎡																																
事業期間	H27~R3年度																																
総事業費	約55億円																																
駐輪台数	約750台																																
専有面積	725㎡																																
事業期間	H28~R4年度																																
総事業費	約6.8億円																																
駐輪台数	約1,000台																																
面積	1,333㎡																																
供用開始	R2.6月																																
総事業費	約1.7億円																																

分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 10	都市基盤の維持・保全と防災力の強化	建)	土	木	部
------	------	------	-------------------	-------	-------------------	---	---	---	---	---

(単位:千円)

事業名	元年度 予算額 (一般財源)	2年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考												
			事業費	特定財源																	
道路等災害復旧	3,330,000 (155,000)	2,700,000 (233,000)	2,684,000 (217,000)	特定財源 国庫支出金 828,000 市債 1,639,000 計 2,467,000	① 清田区里塚地区の復旧工事 ② 東15丁目・屯田通の舗装整備 ③ 再度災害防止工事 ④ 補償費	3,330,000 0 0 0	1,364,000 491,000 801,000 44,000	1,364,000 491,000 801,000 28,000	【特定財源】 国庫負担金 公共土木施設災害復旧費 (負担率:4/5) 国庫交付金 防災・安全事業費 (交付率:1/2) 市債 補助災害復旧事業債 (充当率:90%) (措置率:85.5%) 一般単独災害復旧事業債 (充当率:100%) (措置率:47.5%) 地方道路等整備事業債 (充当率:90%) (措置なし) 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし)												
目的・取組内容																					
北海道胆振東部地震により甚大な被害を受けた清田区里塚地区、東15丁目・屯田通等の復旧等																					
事業内容																					
<p>① 清田区里塚地区の復旧工事 1,364,000 → 要求のとおり ■総事業費 6,298百万円 ■市街地復旧工事(1,252百万円) 道路部への暗きょ管敷設、宅地部への薬液注入による地盤改良等 ■里塚中央ぼふら公園復旧工事(112百万円) 砕石置換、暗きょ管敷設、公園施設(ベンチ、照明等)の復旧</p> <p>② 東15丁目・屯田通の舗装整備 491,000 → 要求のとおり ■総事業費 3,141百万円 ■スケジュール ・R2年3月 契約 ・同年4月 工事着手 ・同年9月 完了</p> <p>③ 再度災害防止工事 801,000 → 要求のとおり ■美しが丘地区・月寒東地区 地下水位を低下させるための暗きょ管敷設等 (単位:百万円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2※</th> <th>R3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美しが丘</td> <td>450</td> <td>-</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>月寒東</td> <td>538</td> <td>120</td> <td>658</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2年1定補正計上分274百万円を含む</p> <p>■里塚霊園隣接地区(87百万円) 地滑り防止のための押さえ盛土を実施</p> <p>④ 補償費 44,000 → 28,000 ・対象 【査定】事業内容の精査 復旧工事等の影響により応急仮設住宅供与期間中に 住宅再建できない世帯 ・補償内容 供与期間終了から住宅再建するまでの間の家賃相当額 ・想定世帯数 50世帯</p>											R2※	R3	合計	美しが丘	450	-	450	月寒東	538	120	658
	R2※	R3	合計																		
美しが丘	450	-	450																		
月寒東	538	120	658																		